

**2021 年 7 月 改訂(第 4 版)

*2016 年 7 月 改訂(第 3 版)(新記載要領に基づく改訂)

機械器具(25) 医療用鏡

一般医療機器 一般的名称:組織収納サック JMDN コード:70169000

リナバッグ
(リナ イージーバッグ)

再使用禁止

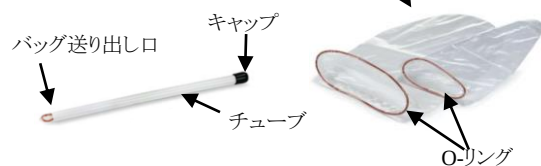
【禁忌・禁止】

再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

＜形状＞

EB-75, EB-125



**＜材料＞

ポリウレタン※、シリコン、ポリスチレン※、ポリ塩化ビニル
(※ 組織・体液等に接触する材料)

【使用目的又は効果】

本品は内視鏡下の手術で腹腔内に挿入する器具で、分離した組織の分散を防ぎ、組織を隔離・収納するために用いる。

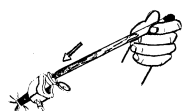
【使用方法等】

＜準備＞

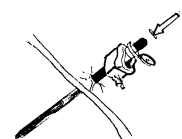
本品は滅菌済の製品であるので、包装に破損及び亀裂等がないことを確認する。

＜使用方法＞

1. 滅菌包装を開封し、本品を取り出す。



2. バッグの一部が、予めバッグ送り出し口から 5mm 以上出ていることを確かめた上で、キャップの部分を持ちながら、適切な径のトロカールから挿入する。



3. ゆっくり腹腔内に押し進めていく。



4. 先端がアトラウマティックな鉗子を使って、バッグをチューブから引き出す。この際、バッグの縁の O-リングの部分把持すること。



5. チューブを抜き、そのトロカール孔から別の鉗子を入れてアシストしバッグの口を広げる。この際もバッグの縁の O-リングの部分把持すること。



6. 採取すべき標本を体腔内でバッグに収納する。



7. トロカール穿刺孔から、慎重にバッグを体外へ取り出す。

この他、トロカールごと引き抜く方法もある。

＜使用方法に関連する使用上の注意＞

- 本品をトロカールに挿入する前に、チューブに格納されたバッグが、バッグ送り出し口から 5mm 以上出ていることを確認すること。
- バッグをチューブから引き出す時、及び鉗子等で把持又は操作する時には、バッグの縁の O-リングの部分把持すること。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 本品は内視鏡下手術で一般に禁忌とされている症例には使用しないこと。
- 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- 本品の使用は 1 回限りで、再滅菌・再使用はしないこと。
- 万一、包装が破損や汚損があった場合には使用しないこと。
- バッグ部分に鋭角な部分のある標本、先端の鋭利な器具類を強く触れさせないこと。
[バッグが破損する危険性があるため。]
- バッグを体外へ取り出す際、トロカールや本体シャフトを通して引き抜かないこと。
[バッグが破損する危険性があるため。]
- 本品のバッグに組織細断用ミキサーは使用しないこと。
[バッグが破損する危険性があるため。]

＜相互作用＞

併用注意: 複数のメーカーの関連器具を併用する場合は、事前に互換性を確認のこと。

【保管方法及び有効期間等】

- 水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光の当たる場所を避けて、清潔な場所に保管すること。

** ● 有効期間: パッケージの有効期限を参照のこと。[自己認証(当社データ)による。]

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

「製造販売業者」

株式会社プロシード

TEL:03-5468-1666 FAX:03-5468-1650

http://www.proseedcorp.com/

ProSeed

「製造販売業者」

LiNA Medical ApS リナメディカル エービーエス
Denmark デンマーク